

これまでの敦賀 これからの敦賀

杉原千畝によって引き継がれた命。杉原サバイバーの子が敦賀にやってくる



  
 敦賀国際文化交流  
 フェスティバル

TSURUGA  
INTERNATIONAL  
CULTURE  
FESTIVAL

## 敦賀国際文化交流フェスティバル 2019

2019年11月9日(土) 11:00~17:00 / 10日(日) 11:00 ~ 16:00

会場 / 福井県 敦賀市 きらめきみなと館 など

※音楽・講演などのメインの催しは、10日に行います。  
 入場料無料 ※飲食や体験参加には、別途料金がかかります



主催 / 敦賀国際文化交流フェスティバル実行委員会

協力 / 敦賀商工会議所

後援 / 駐日ポーランド共和国大使館、駐日リトアニア共和国大使館、オランダ王国大使館、駐日イスラエル大使館、ポーランド広報文化センター

外務省、敦賀市、敦賀市教育委員会、公益財団法人福井県国際交流協会、一般社団法人敦賀観光協会、株式会社福井新聞社、株式会社嶺南ケーブルネットワーク

☎ 権宇野電気商会

🏢 川口電気株式会社



🏠 スイートホーム株式会社

🚢 敦賀海陸運輸株式会社

🏦 敦賀信用金庫

🏨 敦賀マンテンホテル駅前



🚚 LOT



TSURUGA INTERNATIONAL CULTURE FESTIVAL

# 敦賀国際文化交流フェスティバル

2019.11.9 sat / 10 sun

会場 福井県 敦賀市 きらめきみなと館 など  
 時間 11月9日 11:00~17:00  
 11月10日 11:00~16:00  
 ※音楽・講演などのメインの催しは、10日に行います。  
 入場 無料 ※飲食や体験参加には、別途料金がかかります



アドバイザー  
 「命のビザ、遙かなる旅路」著者 北出 明

## いままでの敦賀、これからの敦賀

福井県敦賀市にある敦賀港。ここは、外交官杉原千敏が発行したビザにより救われた多くのユダヤ人が辿り着いた港町。  
 -敦賀は本当に天国だった- (ユダヤ人の証言)

敦賀市は、1920年代にポーランド孤児が、1940年代には杉原千敏が発行したビザにより救われた多くのユダヤ人難民が上陸した歴史をもつ街です。

孤児や難民たちに対する当時の敦賀市民の思いやりあふれる対応と彼らとの交流が、現在まで続くポーランドやイスラエルといった国々との友好関係を築きました。そこで、この人道の港の歴史を振り返り、敦賀とゆかりのある国々との友好の絆を次世代に繋げていくべく、ポーランド・リトアニア・オランダ・イスラエルの文化を楽しみながら体験できる「敦賀国際文化交流フェスティバル2019」を開催します。2回目の開催となる今年のテーマは、フェスティバル！フェスティバル！

杉原サバイバーの子「デーモン・クルコウスキー」による音楽ステージやフードなど各国の文化を紹介します。

※画像はイメージです。実物と異なる場合があります。  
 ※プログラムは都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

## 人道

1940年代に杉原千敏が発行したビザにより救われた多くのユダヤ人難民が上陸した敦賀港。

映画上映  
 11/10 12:30~(約25分)

『杉原千敏を繋いだ命の物語  
 ユダヤ人と日本人 過去と未来』  
 過去から受け継いだ知られざる絆が今明らかされる...



11/10 13:00~(約60分)

梶岡 潤一

ロンドン在住。映画監督・脚本家・俳優  
 『杉原千敏のビザで命を繋いだユダヤ人のその後』  
 ドキュメンタリー映画『杉原千敏を繋いだ命の物語 ユダヤ人と日本人 過去と未来』の撮影にまつわるバックストーリーと共に、映画監督や俳優として世界で活動されている体験も紹介。



11/10 14:00~(約60分)

野間 美智子  
 小説家

『命のリレー-過去・現在・未来  
 オランダ、ポーランド、リトアニア、  
 イスラエル、敦賀から世界へ』

「人道の港」敦賀は、どうしてそう呼ばれるようになったのでしょうか？ポーランドからオランダ、リトアニア、イスラエルそして敦賀へ、歴史をたどり、今につながる話を親子にもわかりやすく紹介。



11/10 15:00~(約60分)

トン・ファン・セイランド  
 元・オランダ王国大使館職員  
 『第二次世界大戦中におけるオランダ外務省、オランダ人外交官の施策と功績』

第二次世界大戦を背景にオランダが置かれた状況や政策などについて解説。戦時下において人命救助にあたり勇敢な活動をした外交官など、ヤン・ツバルテンダイクにスポットライトをあてて紹介。

## 命

杉原千敏によって引き継がれた命。  
 「Damon&Naomi」 来日決定！



11/10 11:00~12:00

Damon Krukowski and Naomi Yang  
 (デーモン・クルコフスキーとナオミ・ヤン)

杉原千敏が発行したビザによって救われた多くの杉原サバイバー。ミュージシャンとなって世界で活躍する杉原サバイバーの子「デーモン・クルコウスキー」が敦賀にやってくる！ギタリスト「栗原ミチオ」も登場。

日時 2019年11月10日(日)11:00~  
 料金 1席 1,500円  
 申込 10月10日 9:00よりホームページにて先着順受付開始



## 音

各国のワールドミュージックが会場を盛り上げます。各国の文化が交じり合い、時間と共に融合する音をお楽しみください。

フィナーレ：ジントラムータが奏でる「敦賀とすすきすき」音頭で歌って、踊ろう！

11/10 11:00~(約30分) 13:30~(約30分)

ジントラムータ (Jinta-la-Mvta)

圧倒的な祝祭性、実験性など、独自の無国籍音楽として知られるバンド「シカラムータ」の大熊ワタル(clarinet,etc)、こぐれみわぞう(チンドン太鼓,vo)を中心とするチンドン楽団。日本独自のクレズマー/ワールドミュージックとして海外での公演も多数。楽しく学べるトークにも注目！



11/10 12:30~(約60分)

サラーム海上 音楽評論家

『敦賀市ワールドミュージック入門』

NHK FM「音楽遊覧飛行」のDJとして知られる講師が、伝統文化とグローバル文化の狭間で生まれるワールドミュージックを、最新の現地撮影動画等を交えて立体的に解説します。

11/10 15:00~(約30分)

関西ポーランドダンス愛好会「クラコ」

2013年12月には「ダンスサミット in Japan 2013」(Dance Summit in Japan)運営協議会主催、文部科学省・外務省(他後援)コンテストにおいてグランプリを受賞するなど、幅広く活動する「クラコ」によるポーランドダンス。美しい民族衣装もお楽しみください。



## 祭

4か国のフェスティバルと共にフードや工芸品などの文化をご紹介します。

11/9・10は、地元企業による出店ブースが登場  
 国際交流をテーマにした商品を開発予定

11月10日開催  
 クイズに挑戦！  
 抽選で豪華商品をプレゼント!!  
 ポーランド行き  
 ペアチケット航空券など



ポーランド  
 ポレスワヴィエツ陶器祭の紹介。  
 雑貨やスナック販売など

今年2019年に、日本とポーランドは国交樹立100周年を迎えます。敦賀と歴史的に関係の深いポーランドを紹介

ポーランド青年協会による  
 ポーランドを知ろう！  
 「クイズ大会&トークショー」  
 「ポーランド切り絵体験」など



オランダ  
 キングスデーの紹介。ビールやキングスデー雑貨販売など



イスラエル  
 ハンカ祭の紹介。東京恵比寿で人気のイスラエル料理店「TA-IM」タイムが本場の味を披露



リトアニア  
 カジュールカス祭の紹介。リトアニアフードやワイン、雑貨販売

※その他、多数のプログラムをご用意しています。

※飲食や体験参加には、別途料金がかかります。

## 同日開催

人道の港敦賀シンポジウム

11月9日(土)13:30~/きらめきみなと館 小ホール

日本・ポーランド国交樹立100周年記念事業 主催:敦賀市

敦賀港イルミネーション「ミライエ」2019会場にて

11月10日(日)18:00~(約20分)/金ヶ崎緑地

「Pray to BE~ありのままの美しさに捧げよう~」

Crystal Sounds Artist Clair(クレール)によるクリスタルボウルが奏でる未来



敦賀国際文化交流フェスティバル実行委員会

mail:info@tsurufes.jp http://tsurufes.jp/

助成:一般社団法人 東京倶楽部